



四街道こどもブックリスト

YOTSUKAIDO KODOMO BOOKLIST

低学年向け for 1・2 grade

Part 2

<p>「ふたりはともだち」</p>  <p>かえるくんとがまくんが くりひろげる五つのお話。 二人の互いに思いやる 気持ちがあたたかい気 持ちにしてくれる。最後 の「おてがみ」は名作。</p> <p>アーノルド・ローベル 文化出版局</p>	<p>「ぼくはめいたんてい」</p>  <p>パンケーキの大好きなぼく、 名探偵のネートは、相棒の 犬スラッジと、いろいろな事件 を解決する。ぼくは探偵らしい かっこうをして、ママに置手紙 を書いて出かけるんだ。</p> <p>今日の事件は何か？</p> <p>シャーマット 大日本図書</p>	<p>「ぼんぼん山の月」</p>  <p>お月様と子ウサギ の印象的な表紙 から始まります。 やまのぼの優しい 気持ちがそつ心に しみるお話です。</p> <p>渡辺洋二 文研出版</p>	<p>「みしのたくかにと」</p>  <p>ふとちよおぼさん は、一粒の小さな 種を植えます。 「とにかたのしみ」 が実るまでの、 わくわく、楽しい お話です。</p> <p>まつおかきょうこ ことま社</p>
<p>「もりのおとぶくろ」</p>  <p>こうさぎ達は、けがをした おばあちゃんを元気づけ るため「もりのおと」を 探しに出かけます。 優しい文章と、すてきな 音に出会えるお話です。</p> <p>わたりむつこ のら書店</p>	<p>「もりのなか」</p>  <p>森に住む 動物たちが 次々と登場 します。 動物たちの 仕草や表情は、いかにもその動物らしく、かわいら しい作品です。</p> <p>エッツ 福音館書店</p>	<p>「やさいのおなか」</p>  <p>「これなあに」 という言葉ととも に身の回りの 野菜の断面が 美しい絵とも に次々と紹介されています。いくつわかるでしょう？</p> <p>きうちかつ 福音館書店</p>	<p>「ろくべえまってるよ」</p>  <p>穴に落ちた犬 「ろくべえ」を小 学一年生5人が いろいろなやり方を 考えて助けます。 助かるかどうか 引き込まれる作品です。</p> <p>長新太 文研出版</p>
<p>「あおい目のこねこ」</p>  <p>あおい目のこねこがはず みのくにを探しに出かけま した。そこへ行けばきつと もうおなかをすかせること なんてないでしょう。 はたしてこねこはねずみの くにに行けたでしょうか。</p> <p>マナーセン 福音館書店</p>	<p>「いやいやえん」</p>  <p>しげるはチューリップ保育 園のぼろ組です。保育 園には、もう一つ来年学 校に行くほし組があっ て、みんないばっています。 しげるはうらやましく なりません。</p> <p>中川李枝子 福音館書店</p>	<p>「おおきくなりすぎたくま」</p>  <p>ジョニーはくまがりに出 かけました。そこで出 会ったのは、くまはく でもこくま。ジョニー は、そのこくまをかうこ とにしますが、大きくな るにつれて食べものをあらすようになってしまいました。</p> <p>ワード ほるぷ出版</p>	<p>「きかんしゃやえもん」</p>  <p>やえもんはとても年 をとった機関車。 ある日、まちで電気 機関車にばかにされ たやえもんは、おこっ てけむりといっしょに 火の粉をはきながら走ったので、田んぼが火事に。</p> <p>岡部冬彦 岩波書店</p>
<p>「くしゃみくしゃみ天のめぐみ」</p>  <p>ひよんこことから はくしよ んと呼ばれるように なった若者が、くしゃみ のおかげで長者のむこ になるお話のほか、 のたいいお話が4つ 入ったお話集。</p> <p>松岡享子 福音館書店</p>	<p>「くまの子ウーフ」</p>  <p>ウーフは遊ぶこと、食 べること、そして、考える ことが大好きなくまの 男の子。ウーフの考えた いろいろな「なぜ」のお話 がいっぱい。</p> <p>神沢利子 ポプラ社</p>	<p>「チム・ラビットのぼうけん」</p>  <p>ある日、チムは大きなは さみを拾いました。お父さ んは大よろこび。はさみ は何でも切れて便利だ からです。でもチムは、こ のはさみで家中のものを 切り始めて…。</p> <p>アトリー 童心社</p>	<p>「番ねずみのヤカちゃん」</p>  <p>ドドさんの家のかべと かべの間に母さん ねずみと4匹の子ね ずみが住んでいまし た。子ねずみのうち 4匹目はとても声が大きくてヤカちゃんと呼ばれて いました。</p> <p>ウィルバー 福音館書店</p>
<p>「ベレのあたらしいふく」</p>  <p>ベレは自分の 子羊をかっ ていました。やがて、 ベレも子羊も 大きくなり、ベレ の上着は小さくなりました。そこでベレは子羊の毛を かり、おばあちゃんのところへ。</p> <p>ベスコフ 岩波書店</p>	<p>「ものぐさトミー」</p>  <p>トミー・ナマケンボの 家は電気じかけ。 朝になるとベッドが自動 でうごいてトミーをおこし ます。 ところがある日、嵐で電 線が切れ、電気が来な くなくなりました。</p> <p>デュポア 岩波書店</p>	<p>「よわいかみつよいかたち」</p>  <p>一枚のはがきを切ったり 折ったり重ねたりするこ とで重なおもりにたえられ るように…。 弱い紙でも形を工夫 することで強くなることを 実験で 明らかになっています。</p> <p>かこさとし 童心社</p>	<p>「ロバのシルベスターとまほうの小石」</p>  <p>ロバのシルベスター が拾った赤い小石は、 さわってはいれば何でも 望みがかなう魔法の 小石。ところが 家に 帰る途中ライオンに 出くわし、とっさに岩になりたいと願ってしまいました。</p> <p>スタイグ 評論社</p>